

基本情報

活動名：太鼓教室強化合宿及び現地学習

開設日：2023年11月3日～5日（2泊3日）

場所：沖縄県読谷村ほか

交通：関西空港-沖縄（飛行機） 沖縄（レンタカー）

参加者 こども9名

スタッフ 浅香太鼓集団「獅子」メンバー 5名

事前学習会 協力：依羅小学校（教員）

保険 大阪市社会福祉協議会 ボランティア市民活動保険加入

行程表

道の駅かでな (嘉手納基地を見学)	道の駅かでなを訪れ、平和学習プログラムを実施しました。活動は3部構成で、座学や実地見学を通じて、嘉手納基地にまつわる歴史や地域の影響について学び、平和に対する考えを深めることを目的としました。 平和学習プログラムは、地域の歴史や平和の重要性について深い洞察を提供しました。今後は、この経験を活かし、地域社会への貢献や平和に対する意識の醸成を促進していく予定です。
残波岬公園	平和と歴史を学ぶ一環として、残波公園を訪れるプログラムを実施しました。この活動は、戦争の歴史や平和の尊さを理解し、沖縄の自然を肌で感じることを目的としました。 残波公園を訪れたこの活動は、歴史とのふれあい、自然への感謝と理解する重要な体験となりました。この経験を通して平和への理解を深め、地域社会との連携を一層強化していく予定です。
うたごえペンション まーみなー	うたごえペンションまーみなーでは、充実かつ意義深い活動が展開されました。沖縄家庭料理やグランドピアノの演奏、オーナーの語り部としての文化・平和への思いへの触れ合いが、新たな経験となりました。特に最終日のガマ訪問は、地元の貴重な経験を提供し、地域への関心が一層高まりました。楽しみながらも地域や文化への理解を深め、温かな雰囲気にもまれて思い出深いひとときを過ごしました。
おきなわワールド	沖縄ワールド訪れ、玉泉洞・熱帯フルーツ園・琉球王国城下町・ハブ博物館・スーパーエイサーショーなど、多彩なプログラムに参加しました。洞窟探検や琉球文化への触れ合い、熱帯の美しい自然と果物の実りを体感し、歴史的な城下町を歩むことで地域の文化への理解を深めました。ハブ博物館では生態系について学び、スーパーエイサーショーでは伝統的な踊りや歌に触れ、地元の魅力を堪能しました。
対馬丸記念館	対馬丸記念館での活動では、戦争の歴史に触れ、戦争がもたらす悲劇と平和の尊さについて深く理解しました。博物館内での学習展示や対話を通じて、戦争の現実とその影響について考える機会を得ました。 記念館が提供する貴重な資料や展示物を通じて、歴史的な出来事に関する知識を深め、平和に対する意識が高まりました。この活動を通して、戦争に対する理解を深めつつ、平和への願いを強く抱くことができました。
チビチリガマ シムクガマ	この活動を通じて、沖縄の歴史的な出来事に触れ、戦争の悲劇や平和の尊さを実感しました。また、地元の方々からの貴重な話を聞き、平和に対する深い理解を得ることができました。これらの学びは、子どもたちの心に深く刻まれ、地域社会への貢献意識を一層高める契機となりました。今後もこのような貴重な学びの機会が増えることを期待し、平和への思いを共有していくことが大切だと感じました。
琉球村	沖縄の歴史や伝統を理解し、尊重する機会を提供することで。また、地元文化に触れることで、異なる価値観を理解し共感する力を養うことも目指しました。

<提供プログラム、サービス> ※自由記述

子どもたちに和太鼓の指導を行っている浅香太鼓集団「獅子」と、その師匠であるプロの和太鼓集団「沖縄残波大獅子太鼓」より太鼓の指導、共演を経験し、今後の活動に活かしていく。

和太鼓の文化を伝承・発展させていくことに加え、仲間の大切さ、すべての差別性に対して啓発していくこと、戦争は最大の人権侵害であるという考えから、反戦・平和を訴えていくことを和太鼓を使って人権啓発公演に取り組む浅香太鼓集団「獅子」と沖縄の歴史を学ぶ。

沖縄は、戦争を経験した歴史的背景から反戦平和の思想が根付いています。沖縄戦や平和記念像などについて学ぶことで、より広い視野を持つことができる。

<児童、保護者、家庭の状況> ※自由記述

今回の活動を通じて、子どもたちには充実した体験機会が提供され、彼らの生き抜く力が育まれました。浅香太鼓集団「獅子」とプロの和太鼓集団「沖縄残波大獅子太鼓」からの指導・共演は、和太鼓の技術向上だけでなく、仲間との連帯感や協力の大切さを理解する絶好の機会となりました。

沖縄を訪れた子どもたちは歴史や文化に触れ、戦争が人権侵害であることを深く理解しました。沖縄の歴史的な背景を学ぶことで、反戦平和の価値観が一層深まり、地域社会への積極的な貢献意識が芽生えました。

現地学習では、嘉手納基地の見学や残波岬公園での自然体験、おきなワールドでの学習、対馬丸記念館での戦争考察、読谷村での沖縄文化・芸能体験など、多岐にわたるプログラムが展開されました。これらの活動により、子どもたちの地域や歴史への理解が一層深まり、視野が広がりました。

この三日間の経験を通じて、子どもたちはお互いに協力し合い、文化や歴史を学びながら共に成長しました。活動の成果として、子どもたちに芽生えた連帯感や多様な学び、そして地域社会へのポジティブな影響が顕著に表れています。

活動写真（1日目）

日本財団の広報で写真を使うことはできますか？

全て使用可（被写体全員に確認済み）



事前学習会（講師：依羅小学校教員）



道の駅かでな①



道の駅かでな②



道の駅かでな③



残波岬公園①



残波岬公園②



うたごえペンションまーみなー



うたごえペンションまーみなー 夕食

活動写真（2日目）

日本財団の広報で写真を使うことはできますか？

全て使用可（被写体全員に確認済み）



おきなわワールド 酒造所



おきなわワールド 熱帯フルーツ園



おきなわワールド 玉泉洞



おきなわワールド スーパーエイサー



憲法九条の碑



チビチリガマ



琉球村



海岸散策